

科目名	教養総合演習		担当教員	明石 現・金子 重紀 鶴田 真二		
			担当形態	複数		
テキスト	適宜、配布します。	単位数 授業形態	1単位	演習	開講時期	後期
<p><b>講義概要</b></p> <p><b>■到達目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全体におけるグループおよび自身の役割に責任を持って行動する姿勢を身につけるため、受講者全員で一つの演劇を制作する。</li> <li>他者との間に共感、信頼、受容のある関係性を作るため、グループワークにおいて他者に目を向け、互いに意見を伝え合う。</li> </ul> <p><b>■授業の概要</b></p> <p>本授業は、教養基礎演習（前期）に引き続き、本学での学びの基礎作りを行います。具体的には、いくつかのグループに分かれて受講者全員で一つのことを題材にした演劇を制作します。各グループは、授業の初回に割り振られた場面を、グループ内の仲間との話し合い、また時には前後の場面を担当する他のグループとの話し合いを積み重ねながら、作り上げます。そして、最後に全員で一つの演劇を発表します。</p> <p><b>■授業計画</b></p> <p>第1回 オリエンテーション / 題材の提示 / グループ分け          第2回 演劇制作（1）          第3回 演劇制作（2）          第4回 演劇制作（3）          第5回 演劇制作（4）          第6回 演劇制作（5）          第7回 発表（1）          第8回 発表（2）          第9回 まとめ / 来年度に向けて</p> <p><b>■準備学習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎回、グループで課題を整理して、次回に繋げること。</li> <li>全体におけるグループおよび自身の役割を明確にし、発表に向けて課題・練習に取り組むこと。</li> </ul> <p><b>■評価方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業への取り組み（グループ活動への積極的な取り組み） — 60%</li> <li>レポート — 40%</li> </ul>						
参考文献	特になし。		特記事項	【課題等へのフィードバック方法】 ・レポートにはコメント等を書き加え、返却する。発表には、口頭にてコメントする。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修		幼保	教養科目		